

第35回プラントオペレーションに関する現場監督者セミナー

主催 化学工学会関西支部
化学工学会 SIS 部会プラントオペレーション分科会

システム・情報・シミュレーション部会 (SIS 部会) のプラントオペレーション分科会では、現場第一線の監督者の方々を対象に、プラントオペレーションについての関心の高いテーマを取り上げ、学会・産業界の識者の講演を聞くとともに、参加者によるグループ討議を通して情報を交換し、共通する問題の解決を図るためのセミナーを、昭和58年から毎年継続的に開催してきました。

化学プラントの運転を支えてきたベテランオペレータの多くがすでに定年となり、技術伝承をスムーズに行い、安全・安定運転をいかに確保していくかが問題となってきました。また一方で、少人化と高度情報化に伴って化学産業の製造現場にも様々な情報システムが導入され、さらなる生産効率の向上が求められてきています。これらの動きに関連して、技術の標準化と伝承に関する問題の解決や、次世代のプラントオペレーションに向けての活動が求められており、現場監督者の方々には様々な課題を解決し、オペレータの能力を最大限引き出すことが要求されてきていると思われます。

本セミナーでは、このような課題についていろいろな切り口から議論を行い、これからのプラントオペレーションの方向付けを試みたいと考えています。本セミナーでの議論が製造現場のさらなる生産性の向上につながるるとともに、現場監督者や運転員の方々が新たな働き甲斐を見出す一助となれば幸いです。

本テーマに関心を持たれる第一線の現場監督者の方々が多数ご参加されますことを心待ちにしております。

日時 2017年12月15日(金) 13:00 (12:30受付開始)
~12月16日(土) 16:00 (1泊2日)

場所 大阪ガス(株)奥池ロッジ

[兵庫県芦屋市奥池南町47-16 ; 電話 0797-38-0771]

<交通> JR芦屋、阪急芦屋川、阪神芦屋 各駅より阪急バス(有馬温泉行で約30分・「奥池」下車徒歩20分、または芦屋ハイランド行で約30分・「ゴロゴロ橋」下車徒歩8分)をご利用ください。

<宿泊> 開催場所に併設する宿泊施設を利用。相部屋の可能性があります。

参加費 会員 41,000円, 会員外 51,000円 (宿泊費および食費を含む)

申込締切日 11月17日(金) 定員 50名 (予定、先着順)

申込方法 下記申込書にご記入のうえ、お申込みください。参加費の送金は現金書留または銀行振込「りそな銀行御堂筋支店 普通預金 No. 0405228 公益社団法人化学工学会関西支部」名義にご送金ください。参加者には、11月下旬頃、参加証・詳細スケジュール等の案内、テーマ内容に関する資料を送付します。(開催2週間前以降のキャンセルは50%、同3日前以降は100%のキャンセル料を申し受けます。)

申込先 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階
公益社団法人 化学工学会関西支部
TEL: (06) 6441-5531 FAX: (06) 6443-6685 E-mail: apply@kansai-scej.org

「第35回プラントオペレーションに関する現場監督者セミナー」参加申込書 (2017年度)

氏名		年令	
勤務先 所属部課名		会員資格	
所在地	〒		
	TEL	FAX	E-mail
送金内容	会員 41,000円 () / 会員外 51,000円 () 月 日 銀行振込にて送金 (予定)		
請求書	要 () / 不要 ()	連絡事項	

◇ プログラム

第1日 12月15日・金	12:30	受付開始
	13:00 ~ 13:30	開会あいさつ、オリエンテーション
	13:30 ~ 14:50	講演 レジリエンスエンジニアリングと Safety II 一組織レジリエンスによる(粘りのある)現場安全管理を考える- (株) T&Mコンサルティング 代表 高山 巧 先生
	15:00 ~ 18:00	グループ討議 テーマ 「現場の第一線を支えるこれからの監督者のあり方」 ①現場力の維持向上、②現場の安全管理、③技術伝承の進め方、④これからのオペレーション、⑤非定常時の支援、のサブテーマを設定し、参加者希望のグループに分かれて討議します。 アドバイザー (予定) 柘植 義文氏 (九州大学教授) 橋本 芳宏氏 (名古屋工業大学教授) 山下 善之氏 (東京農工大学教授) 武田 和宏氏 (静岡大学准教授) 黒岡 武俊氏 (富山大学准教授) 濱口 孝司氏 (名古屋工業大学助教) 金 尚弘氏 (京都大学助教) 伊藤 利昭氏 (元名古屋工業大学教授)
	19:00 ~ 20:30	グループ討議の続き
第2日 12月16日・土	9:00 ~ 12:00	グループ討議の続きとまとめ
	13:00 ~ 15:45	グループ討議結果の発表と質疑
	15:45 ~ 16:00	講評
	16:00	散会